

七小運動会

10月2日(土)に運動会を開催しました。今年は緊急事態宣言も延長され続け、開催自体が危ぶまれました。しかし、子供たちが成長する大きな行事であり、保護者の方々も楽しみにしている運動会はなんとか開催したいという思いで、教職員一同対応策を検討しながら進めました。そして、規模を縮小したり、参観人数を制限したりしながらも、無事当日を迎えることができました。

当日は、台風一過の大変良い秋晴れに恵まれ、たくさんのご声援を得ながら、子どもたちは力いっぱい練習の成果を発揮しました。保護者、地域の皆様、ご理解とご協力ありがとうございました。(校長 森田哲生)

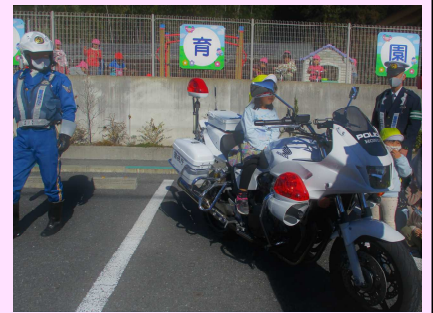


おそき保育園 信号機点灯式

1月25日(火)保育園前に設置された押しボタン式信号機の点灯式が行われました。保育園としても4歳児クラスが代表として参加しました。

園庭にて信号について、横断歩道の渡り方についてなどのお話を聞きました。横断歩道では、車の人からよく見えるように手を高くあげること、右を見て左を見てもう一度右を見て慌てず渡ることなどを教えてもらいました。教えてもらった後に実際に信号へ行き、横断歩道を渡ってみました。子どもたちは教えてもらった通りに渡ることができました。最後には、来ていた白バイを見せてもらい、ひとりひとり乗せてもらうこともでき、子どもたちは大喜びの一日となりました。信号機もつき、散歩の時など安心して渡ることができ、保育園としても嬉しく思っています。

(天野恵利子)



六中1・2年生スキー移動教室に行ってきました



2年生は1月12日(水)から14日(金)まで、1年生は1月19日(水)から21日(金)まで、長野県北志賀高原のよませスキー場に行きました。

2年生は昨年度実施できなかったもので、念願のスキー教室になりました。さて、3日間でスキー講習は4回実施しました。スキー未経験者が多かったですが、この3日間で止まったり、曲がったりできるようになりました。晴れの日や吹雪の日がありましたが、全員けがもなく、行ってきました。また宿舎での食事もおいしく、おかわりをする生徒がたくさんいました。夜はレクで盛り上がりました。この3日間でクラスメートとの絆をさらに深めることができました。(副校長 佐藤正和)



七小オリンピック

1月20日(木)に隔年で開催している「七小オリンピック」を行いました。日頃から活動しているたてわり班毎に、ゲームを行うお店を考え、体育館でそれぞれのブースに分かれ、お客さんと店当番を交互に行いました。

準備は班長を中心に、どんな内容にするか事前に話し合いを重ねながら進めました。当日は全学年がそろって活動するため、低学年の児童もルール説明やゲーム進行をします。5、6年生のリードのもとで1年生からお客と店番両方を経験できるのが大きな特徴です。低学年が一生懸命にルールを説明するのを、高学年はやさしく聞いていました。オリンピックという名にふさわしく、それぞれの学年に合わせた主体性や自己肯定感が育つ大きな機会となりました。少人数や異年齢集団での活動の良さを最大限生かした行事の一つがコロナ禍でも実施できたことで、そのような子どもたちの姿も見ることができ、大変うれしく思いました。(校長 森田哲生)

